

No.135 (不定期配信)

“Great Wall” Street Journal

長城街日報

～中国株の現場から～



東洋証券株式会社
上海駐在員事務所 所長
奥山 要一郎
2007年入社。本社シニアストラテジ
スト等を経て、2015年より現職

清く正しく美しく！

1. もっと運動しなさい
2. 塾通いはほどほどに
3. ゲームは週末だけね (1日1時間まで)
4. メシは残しちゃダメ
5. トイレはキレイにしましょう

最近の話題をまとめるとこんな感じだ。親の躾や家族間のルールのように思われるが、これらは全て中国の国家レベルのお触れ。何もこんなことまで…と言うことなかれ。清く正しく美しい社会に向けたマジメな取り組みなのである。

★ ★ ★ ★ ★

何でも統制に走りやすいお国柄。お上から過剰なムチが打たれ、欲しくもないアメが配られることもしばしばだ。背景にあるのは自由過ぎる社会と人民だろうか。ルールブックに未記載のことは何でもOKとなりがちなの地では、規制でガチガチにしないと風紀がすぐに乱れてしまう。行き過ぎた行為を戒めるのに政府も腐心しているようだ。

箸の上げ下げまで指導されるかのような細かい規定は他にもある。上海の地下鉄では昨年12月からスマホなどの音漏れや飲食が禁止された。当たり前なのだが、大声での電話や大音量での動画視聴が日常茶飯事だったので、やはり明文化しないとダメなのだろう。以前、車内でスイカをモグモグ食べる光景に圧倒され呆然としてしまったが、これからは見られなくなりそうだ。

この10月からはカラオケで「違法な内容の曲」が禁じられる。国家の結束や主権を危険にさらす曲、宗教政策に違反する曲、賭博や麻薬などを奨励する曲などが禁止対象に含まれるとのこと。テレサ・テンやBeyond (香港の人気バンド) の楽曲内の歌詞も微妙な扱いになるろう。ウイグル族やチベット族の民謡が禁止リスト入りする可能性もあるという。歌い出したら「その曲、OUT！」と通報されたらたまったものではない。一方、「健康的で気持ちを高めさせる」曲は奨励されるそう(どんな曲だろう?)。選曲にも気を使うことになるのか。やれやれ。

エンタメ界限では、アイドル応援活動などのいわゆる“推し活”が規制される。低俗で下品な娯楽作品を排除するとしてアイドル育成番組などの放送も禁じられる。青少年の保護を掲げ、行き過ぎたファン経済に歯止めをかける形だ。

各規制からは、様々な分野の過度な商業化や拝金主義を戒め、公序良俗に反する行為を禁じようという政府の強い意志が感じられる。芸能界における天文学的な報酬を禁じるとの項目は、「高収入者の調整を合理的に調整する」という点で中国共産党が掲げるスローガン「共同富裕」にも通じるだろう。

もともと、娯楽規制策には「娘炮(女々しい男)」を断固排除するとの文言もあり、伝統的観念やイデオロギー色がプンプンするのも事実。男性が化粧でもしたら国家の風紀が乱れると心配しているのだろうか。中央宣伝部は9月8日、テンセント(00700)や網易(ネットイース、09999)など複数のオンラインゲーム運営会社を呼び出し、「耽美(ボーイズラブ=BL)」の断固排除を求めた。中国でも漫画やドラマでよく見られるBLが、ここでは不良文化と切り捨てられている。嗜好や思想の徹底統制。一方的で上から目線の命令は一部で思想弾圧ともされるが、中国は一体どこに向かおうとしているのだろうか。

★ ★ ★ ★ ★

さて、冒頭の各規程。大変恐縮だが、私には往年の名番組「8時だヨ！全員集合」のエンディングテーマの合の手としか聞こえない。加藤茶がお茶の間の子供に向かって「早く寝ろよ！」「宿題やったか？」「風邪引くなよ！」などとアドリブで歌いかけるアレである。日常生活のルーティンや注意事項など基本的なことばかり。この流れで言うと、次の国家のお達しは「歯を磨けよ！」程度になりそう……。

文中の見解は全て筆者の個人的意見です。写真、グラフ、表なども全て筆者によるものです。

最終頁に重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

◆ 注 意 事 項 ◆

外国証券等について

・外国証券等は、日本国内の取引所に上場されている銘柄や日本国内で募集または売出しがあった銘柄等の場合を除き、日本国の金融商品取引法に基づく企業内容等の開示が行われておりません。

手数料等およびリスクについて

①国内株式等の手数料等およびリスクについて

・国内株式等の売買取引には、約定代金に対して最大 1.2650%（税込み）の手数料をいただきます。約定代金の 1.2650%（税込み）に相当する額が 3,300 円（税込み）に満たない場合は 3,300 円（税込み）、売却約定代金が 3,300 円未満の場合は別途、当社が定めた方法により算出した金額をお支払いいただきます。国内株式等を募集、売出し等により取得いただく場合には、購入対価のみをお支払いいただきます。国内株式等は、株価の変動により、元本の損失が生じるおそれがあります。

②外国株式等の手数料等およびリスクについて

・委託取引については、売買金額（現地における約定代金に現地委託手数料と税金等を買う場合には加え、売りの場合には差し引いた額）に対して 最大 1.1000%（税込み）の国内取次ぎ手数料をいただきます。外国の金融商品市場等における現地手数料や税金等は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。

・国内店頭取引については、お客様に提示する売り・買い店頭取引価格は、直近の外国金融商品市場等における取引価格等を基準に合理的かつ適正な方法で基準価格を算出し、基準価格と売り・買い店頭取引価格との差がそれぞれ原則として 2.50%となるように設定したものです。

・外国株式等は、株価の変動および為替相場の変動等により、元本の損失が生じるおそれがあります。

利益相反情報について

この資料の作成後、掲載された銘柄を対象とした EB 等の仕組債等を東洋証券株式会社が販売する可能性があります。また、東洋証券株式会社またはその関連会社の役員またはその家族がこの資料に掲載された企業の証券を保有する可能性、取引する可能性があります。

ご投資にあたっての留意点

取引や商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をご覧ください。

【免責事項等】

この資料は、東洋証券株式会社が信頼できるとされる各種のデータに基づき投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成したもので、投資勧誘を目的としたものではありません。また、この資料に記載された情報の正確性および完全性を保証するものでもありません。また、将来の運用成果等を保証するものでもありません。この資料に記載された意見や予測は、資料作成時点のものであり、予告なしに変更することがありますのでご注意ください。

この資料に基づき投資を行った結果、お客様に何らかの損害が発生した場合でも、東洋証券株式会社は、理由の如何を問わず、一切責任を負いません。株価の変動や、発行会社の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の変化等により、投資元本を割り込むことがありますので、投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなされるようお願い致します。

この資料の著作権は東洋証券株式会社に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願い致します。

◇商 号 等：東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 121 号

◇加 入 協 会：日本証券業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

◇本 社 所 在 地：〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1

TEL 03 (5117) 1040

<https://www.toyo-sec.co.jp/>

2021 年 9 月 14 日
審査部審査済